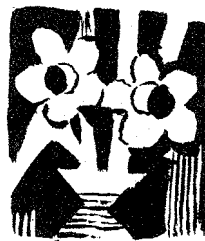


# 農業



平成25年 1月号  
会誌 No. 1568

## 目次

### 巻頭言

新年を迎えて……………染 英昭 3

### 農事功績者表彰

平成24年度第96回農事功績者表彰式…………… 4  
式典・式辞・祝辞・答辞

平成24年度第96回農事功績者氏名および表彰事由…………… 10  
農事功労者（国内，国外）  
農事改良普及功労者  
農業技術開発功労者  
本会功労者

### 論壇

農業は人類を墮落させたか？……………林 良博 17

### 農業懇話会

農山村再生への道……………小田切徳美 19  
講演

農山村の概況 - 4つの展開 -

農山村再生の実践

農山村再生への道（1） - 新たな戦略 -

農山村再生への道（2） - 新たな政策への論点 -

質疑応答…………… 36

### 農業技術開発研究会

岐路に立つ現場対応試験研究（I） - 公設農試からの現場報告 -…………… 40  
近畿地域における府県間研究連携及び研究機関と普及機関との連携について

.....岡井 仁志 40

近畿地域における府県間研究連携協定について  
近畿地方の府県における研究機関と普及機関の連携

表彰農家訪問

地域品種「ちちぶ山ルビー」で秩父地方観光ブドウの活性化…駒村 研三 51  
- 埼玉県秩父市に内田善之さんを訪ねて -

農業・農村の現場から

ITは技術指導と後継者育成にどれだけ貢献できるか……………古谷 千絵 60  
- 滋賀県彦根市の(有)フクハラファームの事例から -

世界の農業は今

次期CAP改革法案……………増田 敏明 66  
- 公共財供給へのパラダイムシフトと政治的調整 -

東京農業大学収穫祭から(Ⅱ)

森と動物とのかかわり……………森林総合科学科造林学研究室 71

統計情報

平成24年度水産水陸稲の収穫量…………… 76

農政情報

大日本農会だより…………… 78

現地セミナー案内…………… 79

謹賀新年…………… 80

表紙写真説明

としな年縄奉納裸参り (青森県藤崎町常盤)

元旦に長さ4.4メートル、幅2.3メートル、重さ400キログラム以上にもなる巨大な年縄を常盤八幡宮に奉納し、新年の五穀豊穡や家内安全を祈願する青森県藤崎町常盤地区に伝わる伝統行事である。年縄は「としな」と称している。厳寒の中、水垢離みずごりをして身を清めた締め込み一本の男衆が年縄や福俵を担ぎ、「サイギサイギ」のかけ声を町内に響かせながら常盤八幡宮を目指す。この神聖な行事は江戸時代、寛文4年(1664年)から続くとされ、約350年の歴史を誇っている。旧常盤村の無形民俗文化財であったが、常盤地区は、平成17年に旧常盤村が、藤崎町と対等合併して藤崎町の地区となり、合併後も藤崎町の無形民俗文化財となっている。年縄は、毎年12月中旬からの毎晩、「御宿」(その年に慶事のあった家)に地域の住民(20人前後)が集まって年縄を作成し、元旦の朝には締め込み姿の男衆がそれを神社に奉納する。御宿での行事は、現在では藤崎町年縄伝承館で行われている。

藤崎町は、青森県津軽平野のほぼ中央に位置し、東は青森市・黒石市、西は弘前市、北は板柳町、南は田舎館村に接している。町中心部から県都青森市まで約25キロメートル、弘前市まで約9キロメートルの距離になる。りんごの「ふじ」発祥の地であり、ここにあった農林水産省園芸試験場東北支場で生まれた。(写真提供：(社)地域環境資源センター)